

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 12 月 1 日

所在地 山梨県甲府市増坪町 477  
企業名 生活クラブ生活協同組合  
代表者 理事長 矢崎綾子

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

生活クラブは"サステイナブルなひと、生活クラブ"をスローガンとして掲げ、限りある資源を未来の子どもたちと分かち合うことを宣言し、人々のゆたかな関係性に支えられた、希望の持てる持続可能な地域づくりに取り組んでいます。これまでの取り組みでさらに推進すべきことを「生活クラブ 2030 行動宣言」として取りまとめました。私たち生活クラブは、関わるすべての人々とともに、これらの宣言を実行していくことを約束します。

| 3 側面<br>(主な分野に☞)  | SDGs 達成に向けた重点的な取組                               | 2030 年に向けた指標                                                                                        | 重点的な取組及び指標の進捗状況                                                                                                  |                     |
|-------------------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
|                   |                                                 |                                                                                                     | 登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日                                                                                            |                     |
| ✓環境<br>□社会<br>✓経済 | 再生可能エネルギーを中心とする「生活クラブでんき」の普及を推進し、CO2 削減を目指します。  | 「生活クラブでんき」利用者を増やす。現状：205 件→2030 年：500 件                                                             | 再エネ省エネフェアなどを開催し、利用に繋げた。指標の現状値 250 件)                                                                             | (進捗率)<br>50%        |
| □環境<br>✓社会<br>□経済 | 県内で地域福祉活動を行っている個人・団体に「みんなのたねまき基金」を助成し、活動を支援します。 | 2021 年助成額 (初年度) 現状:102 万円→2030 年: 800 万円 (累計)                                                       | たねまき基金に参加する組合員を募り、寄付やカンパで、毎年 100 万円の財源を確保した。初年度から 2024 年度の 4 年間で延べ 28 団体、総額 380 万円を助成しました。                       | (進捗率)<br>76%        |
| □環境<br>✓社会<br>✓経済 | ジェンダー平等と多様な働き方を実現します。                           | ・生活クラブに参加する人を増やす。現状 3,955 名→2030 年：5,000 名<br>・地域に必要なワーカーズ・コレクティブ (労働者協同組合) の設立 現状 4 団体→2030 年：6 団体 | ・生活クラブに参加する人を増やす活動 (紹介キャンペーンやイベント出展) を行った。<br>指標の現状値 4,108 名<br>・地域に必要なワーカーズ・コレクティブ (労働者協同組合) の設立<br>使用の現状値：5 団体 | (進捗率)<br>82%<br>80% |

## 2030 年の目指す姿

食料自給率の向上への寄与や CO<sub>2</sub>削減に貢献するエネルギー事業、地域に必要な福祉事業など、食（Food）、エネルギー（Energy）、福祉（Care）をできる限り地域で自給・循環させる FEC 自給圏づくりが確立できている。

### 【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第 3 号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件 2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。